令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数　学	科目	数学Ⅰ	単位数	２	学年	１	科	全学科

１、科目の目標

数と式、図形と計量、２次関数及びデータ分析について理解させ、基本的な知識の習得と技能の習得を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

２、使用教科書・副教材

新　高校の数学Ⅰ（数研出版）、ポイントノート　数学Ⅰ（数研出版）

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	第1章　数と式 1節　数と式 2節　１次不等式 第２章　２次関数 １節　２次関数とグラフ	中間考査 期末考査	20
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月	２節　２次関数の値の変化 第3章　図形と計量 1節　三角比 2節　三角形への応用 第４章　集合と命題	中間考査 期末考査	28
三学期	１２月 １月 ２月	第５章　データの分析	学年末考査	22

４、評価の方法

学習評価	学習の成果	定期テストの得点を評価する。	
		テスト後の提出物の内容を評価する。	
	観点別評価	観点(1)：知識・技能を評価する。	観点別評価の内容は、別紙：「評価の観点の趣旨」数１による。
		観点(2)：思考・判断・表現を評価する。	
		観点(3)：主体的に学習に取り組む態度を評価する。	

５、学習にあたっての注意とアドバイス

授業内で理解するように努める。
問題演習の時間を各自でとり、学習内容の定着に努める。
数学的な物事の考え方を身に着けられるようにする。